



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

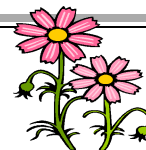
令和3年9月17日(金) 第23号

教育目標
 ☆すすんで学ぶ子ども
 ☆思いやりのある子ども
 ☆ねばり強い子ども
 ☆たくましい子ども

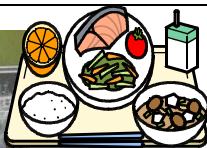
発行者 校長 本名 武



変異株への警戒



以前よりも子どもへの感染増加が危惧される変異種（デルタ株）への置換りが、8月中旬以降9割を超え、最近では97%以上との報告もあります。福島県の新規感染確認者数は減少の方向にありますが、子どもへも感染が広がりやすい変異種が主流となっている中での教育活動・学校生活においては、気の抜けない日々が続いています。そんな中、保護者の皆さまには、毎朝の検温・かぜ症状の有無の確認や感染防止の準備や指導などご配慮いただいていること、誠にありがとうございます。全国的にはデルタ株の他に、感染力や特性などの違ってくる変異種、ラムダ株、ミュー株、イータ株、イオタ株、カッパ株など、ギリシャ文字のどこまでの変異種が出てくるか見通せない状況です。しかし、どのような変種であっても基本的な感染対策と感染防止への意識、抵抗力をつける食事・休養等は引き続き大事です。WHOでは、飛沫感染とは別に、飛沫の水分が乾燥し、病原菌だけが空中に浮遊している状態の飛沫核（エアロゾル）を吸い込むことで感染する「空気感染」の可能性を指摘しています。学校でも、これまでの感染対策を継続しつつ、これまで以上に「換気」を徹底し、感染防止に努めてまいります。



食育の授業



今週は、2年生と4年生が食材の栄養素についての理解やバランスのとれた食事の大切さなどについて、他校から栄養教諭を招き、食育の授業を行いました。昨日の給食では、苦手な子も多いピーマンの和えものがでしたが、調理員の方々が、ピーマンのゆで加減、出汁やマヨネーズで独特の青臭さを抑えるなどの配慮をされているとのことでした。感染症への抵抗力を高める、自分の命を守るための授業でもありました。



週末の台風接近・通過

台風14号は福島県から若干離れるような予想進路となりましたが、明日を中心に風雨が強まる模様です。子どもたちには河川や側溝等を見に行かない・近づかない等のご指導をお願いいたします。中庭シルクガーデンを金木犀の甘いいい香りが漂っています。マスク着用だからでしょうか、子どもたちに「木に近づいて匂いを嗅いでごらん。」と言って初めて「ほんとだ!」となります。秋の匂いの風情、匂いの季節感もコロナの影響によって失われる一つなのかも知れません。

昨年は10月1日、今年は9月21日(火)、来年は9月10日、これは中秋の名月、十五夜お月さんの話。名月必ずしも満月とならずの言葉のとおり、昨年は10月2日が満月でした。山際に出始める月は特に大きく見え迫力があります。

